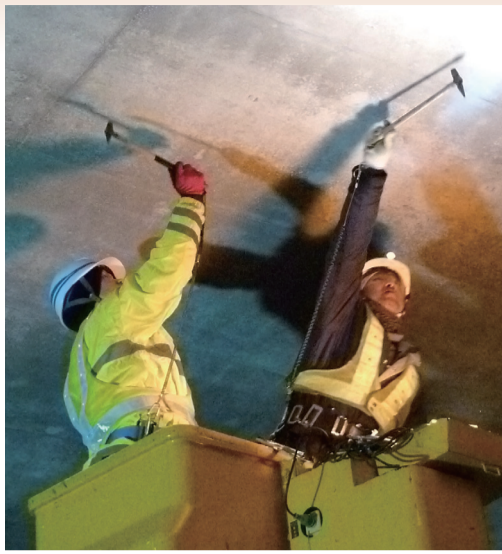


TOPICS

高松道の夜間通行止めが終了しました



検作業、清掃作業、事故復旧作業などの高速道路を安全・快適に走行していただくための作業とともに、普段は立ち入りできない交差点における4車線化に伴って必要となる測量・調査などの作業もあわせて行いました。

夜間リフレッシュ工事は、対面通行となつている片側1車線区間の維持・修繕のため、交通を止めて行う必要があります。

2007年度までは、片側交互交通規制を年間40日程度行つておりましたが、高速道路本線上での一旦停止による利便性の低下と追突事故のリスクの回避を目的に、08年度より夜間集約型の集中工事に変えてきており、高速道路の利便性にあつての利便性・快適性の確保に努めています。

今後、6月初旬まで松山道、徳島道、高知道でも夜間リフレッシュ工事が行われます。また、秋にも夜間リフレッシュ工事をを行う予定です。

高松道のリフレッシュのための春の夜間工事を、4月8日(月)夜から12日(金)朝まで(各日20時~翌朝6時の4夜間)行い、工事が無事終了いたしました。沿線の皆さまのご理解・ご協力に深く感謝いたします。

この夜間工事は高松道・鳴門IC~高松西IC間(上下線)を通行止めにさせていただきます。ご利用に際してご迷惑をおかけしました。作業は、トンネル補修、橋梁補修、舗装補修、標識更新、点検

夜間リフレッシュ工事 (今後の予定)

- ① 4月22日~25日、高知道他道路 高知IC~四万十中央IC
- ② 5月8日~10日、松山道 大洲北IC~西予宇和IC
- ③ 5月13日~17日、徳島道 脇町IC~川之江東JCT
- ④ 6月3日~7日、徳島道 徳島IC~美馬IC

5月に4車線化 最初の工事発注を行います



▲完成イメージ(東かがわ市坂元地区)

高松工事事務所では、東かがわ市坂元地区の高松自動車道が大谷川を横越する箇所が橋台2基、橋脚4基の工事を5月に発注する予定です。現在事務手続きを進めています。本格的に工事が始まるのはもう少し後になります。期間中は安全第一に工事を進めてまいりますので、ご理解とご協力の程よろしくお願いいたします。

高速道路 あれこれ

ETCは環境にも 家計にもやさしい!

現在、高速道路で8割以上の方々にご利用いただいているETC(Electronic Toll Collection System)。通行券の受け取りや料金の支払いのために一旦停車することなく、料金所の通過が可能です。

最も渋滞するのは…

ETCが導入される以前の高速道路で最も渋滞する箇所は料金所でした。料金所の渋滞は支払いのための一時停車が原因です。スムーズに料金所を通り過ぎるシステムが生まれれば渋滞要因を取り除くことができます。ETCレーンでは時速20km以下に減速して進入し、徐行して通行ください。

1993年の研究着手からはじまり、今では高速道路の本線料金所での渋滞発生回数は大幅に減少しています。

ETCで快適ドライブ

料金所渋滞の解消は、イライラを取り除くことができます。ただでなく、ストップ&ゴーを繰り返さないため車の燃費を向上させ、料金所周辺の騒音・排気ガスの軽減さらには地球温暖化の抑止にも直結します。通行券の受け取りや支払いのための停車が不要です。料金所のブースに車を



寄せる必要もなく、左ハンドル車では左ハンドル対応レーンを探す必要もありません。窓開閉も不要となり風雨の強い日には支払い時に雨が吹き込む心配もなくなり、車内で快適にコンディショニングされた冷気や暖気が逃げ出すこともなく、先行車の排気ガスに悩まされることもなくなりました。

ハイテクでおトクに

また最新のテクノロジーをコントロールすることでETC車専用の時間帯割引などもあります。さらにETCマイレージサービスもお申込みいただいたETCカードでの通行料金の支払額に応じてポイントが貯まり、そのポイントを還元額(無料通行分)に交換して、交換後に走行した際の通行料金の支払いにご利用いただけます。キャンペーンやおトクな情報、割引内容の詳細については<http://www.tokuto-kuetc.jp/>をご覧ください。

NEXCO西日本からSA・PAのHOT情報

高松自動車道 津田の松原サービスエリア(上り線)

日本の渚百選・国立公園「津田の松原」、瀬戸内海を眼下に望みながらのご休憩。お食事のおすすめは本場讃岐セルフうどん「あなぶき家」、お土産・売店では東四国の地域特産を多数ご用意しています。

駐車場 大型車:21台 小型車:60台
身障者用:2台

トイレ 男大:3 男小:8
女:14 身障者用:1

ガソリンスタンド
出光興産 6:00~20:00

インフォメーション
9:00~17:00(車椅子の無料貸し出し)

ベビーコーナー
オムツ替えのベビーベッドと、授乳ルームがあります。ミルク用のお湯はスタッフにお申し付けください。



コンのあるうどんを揚げ、ダシの効いた和風生姜醤油ダレをアレンジした和風バーガー。半熟玉子のとろ〜り感が絶妙に合うご当地グルメの代表格!一食の価値あり!

1個450円(土日祝のみ販売)



さぬきうどんバーガー3万個達成を記念して登場!シャキシャキ食感のたっぷりキャベツの上にとろ〜り国産牛100%のメンチカツが主役。外はサクサク、中はもっちり、ボリューム感があるのにあっさり食べられるクセになる味わい!

1個400円(朝9時~売切れまで)



ぶらり東讃のまち。

ドルフィンセンター(さぬき市)



ドルフィンセンターには、イルカと友だちになれる4つのプログラムがあります。「見る・感じる・体感する」を通じてイルカと触れ合うことができます。

イルカと一緒に泳ぐ「ドルフィンス

イルカ」。「間近でイルカを見る事ができ、浅瀬でイルカにタッチもできる「触れ合い体験」。イルカにエサをやりにながら触れ合える「エサやり体験」。そして「トレーナー体験」ではサインを出せばイルカがジャンプ! トレーナー気分が味わえます。ドルフィンセンターでは、自然の中で楽しむことができる「Recreation Stage(レクリエーションステージ)」、ドルフィンセラピーとして支援を行う「Therapy Stage(セラピーステージ)」、イルカを通して環境を学ぶ「Education Stage(エデュケーションステージ)」を提案しています。イルカとの触れ合いを通して、子供からお年寄りの方まで、ご家族、グループ単位で探求すること、楽しむこと、生きることをたくさん感じてみてください。

【イルカ触れ合い特別活動】

今年で9年目の活動を迎える障害児イルカ触れ合い特別活動。イルカとの触れ合いを楽しみながら日々の生活や療育活動へつなげていくことが目的です。

- 主催 NPO法人日本ドルフィンセラピー協会
- プログラム統括者 辻井 正次(日本ドルフィンセラピー協会理事長、中京大学教授)
- 参加対象 広汎性発達障害、精神遅滞、学習障害、注意欠陥障害などを持つ児童など
- 期間 4月26日(金)～10月27日(日)
- 注意事項 本活動は、イルカとの触れ合いに関する調査、研究に用いられます。学術研究にご協力いただける方が参加対象となります。



▲イルカ大好き! チーフインストラクターの小西麻里さん カマイルカのきょうちゃん♡



香川県さぬき市津田町鶴羽1520-130
《HP》<http://www.j-dc.net/>

- ◆お車でお越しの場合/高松自動車道「津田東IC」から約10分または「津田東IC」から約5分
◆高速バスでお越しの場合/高松自動車道「高速津田バス停」からタクシーで約5分
◆JRでお越しの場合/高徳線「讃岐津田駅」からタクシーで約10分または「鶴羽駅」から徒歩約20分

ぎょうせん飴-三原飴店-(三木町)



ぎょうせん飴は砂糖を一切使用せず、小麦で作られた麦芽を使用し甘みを出す水飴で、自然の優しい甘さに懐かしさを感じます。三原飴店の味は江戸享保の頃(徳川吉宗の時代)、先祖が阿波の国で習った製法そのままに、九代、290余年にわたり受け継がれています。飴作りは代々、農作業の副業として行われ嫁の仕事とされ、姑から嫁へと直伝されてきました。まさにおふくろの味。そのままスプーンですくう

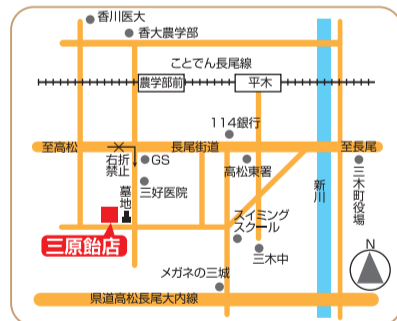
000の種もみを発芽させ、乾燥した麦芽を粉にします。飴作りは2日ばかりで、1日目は、沸騰した湯で餅米を粥状に炊き、麦芽の粉を徐々に加えながら3

か、箸などに巻きつけてお召し上がりください。食欲のない時など、この飴を食すると、体力がつくと言われています。三原飴店では、ぎょうせん飴の原料である餅米や麦芽にもこだわっています。餅米は、減農薬で丁寧栽培されている地元香川産と広島産を使用。ぎょうせん飴の要となる麦芽にはさぬきの夢2000を使用しています。製法は冬の時期に、さぬきの夢2

4時間かけて「かいな」と呼ぶ棒で混ぜ返します。のり状の半粥がさらりとなったところで一晩寝かせます。2日目は、甘味の増した飴汁を麻袋に入れてしぼり、ふるいにかけた後、火加減を見ながら約8〜10時間をかけて煮詰めると、釜底に琥珀色に透き通る飴が出来上がります。ぎょうせん飴は葉ではありませんが、単なる甘いお菓子でもありません。母乳の出がよくなるとして出産祝いに贈られたり、咳止めや喘息などにも効き目があると言われ、古くから重宝されてきました。



▲九代目の三原紀子さん 大釜の餅米を「かいな」でかき混ぜるのは、かなりの力仕事です



香川県木田郡三木町大字池戸3746-2
《HP》<http://www.gyousename.com/>

- ◆お車でお越しの場合/高松自動車道「高松東IC」から約10分または「さぬき三木IC」から約15分
◆高速バスでお越しの場合/高松自動車道「高速三木バス停」からタクシーで約10分
◆ことんでお越しの場合/長尾線「農学部前駅」から徒歩約6分

編集後記

☆記念すべき創刊号発刊にあたって、香川県高松土木事務所主任の多田政樹さん、しるとり動物園専務取締役の松村智樹さん、三原飴店の九代目三原紀子さん、ドルフィンセンターのインストラクター小西麻里さんにお話を伺いました。子供たちが安心してトラやライオンたちとふれあうために、開園時間以外も行われる動物たちのトレーニング。重たい餅米を女性の力でゆっくりかき混ぜるなど全て手作りで時間のかかる飴の製造。野生のイルカを子供たちとふれあうまでに育てていく年月。お客様への安全・安心の提供は一朝一夕につくれるものではなく、手間ひまのかかる日々の積み重ねこそが何よりも大切であることを改めて学びました。そして皆さんそれぞれの香川県・東讃地区があり、地域貢献や伝統の継承などに対する熱い想いを感じました。

☆今年度から高松自動車道の4車線化工事が始まり、各方面から寄せられる4車線化への期待を感じています。工事期間中は何かとご不自由をおかけいたしますが、安全第一を最優先事項として工事を進め、完成目標である2018年度末よりも1日でも早い完成を目指します。



☆工事による一般道路等の交通規制状況や事業進捗を、沿線地域住民の皆様や高速道路をご利用の方々にお伝えする手段のひとつが「ぶらり東讃道」です。今も、そして4車線化完成後も、高松自動車道をご利用いただき、東讃地区に「ぶらり途中下車」していただければとの願いを込めて「ぶらり東讃道」としました。「東讃道」とは東かがわ市・さぬき市・三木町区間の高松自動車道の本紙オリジナルのネーミングです。

☆次号以降も高松自動車道4車線化の工事情報と併せて、大都市にはない東讃地区の魅力も少しもお伝えできればと考えています。お客様、地域の皆様及び関係機関との連携、コミュニケーションを深めながら地域社会の発展のお手伝いができるよう努めていきたいと思っています。

NEXCO西日本 高松工事事務所では、高速道路に関する出前講座をしています。内容については、「高速道路の整備効果」や「高機能舗装の仕組み」、「高速道路の標識について」、「トンネルの仕組み」などご相談に応じて柔軟に対応してまいりますので、お問い合わせください。また、本紙へのご意見なども下記メールをご利用ください。
burari-tousan@w-nexco.co.jp 24時間受付